- いたばし

区議会だより



No.205

令和 5 年 7 月16日

発 行 板橋区議会事務局 〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1

☎ 3579-2704 FAX 3579-2780 https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kugikai/



4年ぶりに開催する「いたばし花火大会」(8月5日開催予定)

令和5年第2回定例会(6月7日~6月23日)

学校給食費の無償化やプレミアム商品券発行などのための 補正予算を可決

主な掲載内容						
	議案・陳情 の審議結果	2				
	常任委員会 レポート	3				
	区議会の 新構成	4 5 5				
	一般質問 (要旨) 区政全般に対して 行われた質問を紹介	6				
	議会トピックス	8				

- ●定例会では、区政の各分野における課題について、17名の議員が一般質問を行い、 区長などに報告や説明を求めました(要旨を6~8面に掲載)。
- ●エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う区民生活及び区内事業者の支援などに 関する令和5年度一般会計補正予算(第3号)など区長提出議案26件を可決し、諮 問1件に対し棄却すべき旨答申することを決定し、議員提出議案1件を可決しまし た (詳細は 2面に掲載)。
- ●陳情は3件を採択、8件を不採択とし、その他は継続審査としました(詳細は2面 に掲載)。
- ●区長から提出された副区長及び監査委員の選任並びに教育委員会委員及び農業委員 会委員の任命に同意し、人権擁護委員候補者の推薦に適任との意見を付しました。

令和5年第1回臨時会(5月25日)

- ●第2回定例会に先立ち、4月23日に行われた区議会議員選挙で選出された46名の議 員による初議会(第1回臨時会)を5月25日に開催しました。
- ●指名推選により、議長・副議長を選出しました。また、常任委員会・議会運営委員 会の委員を選任しました(4~5面に区議会の新構成を掲載)。
- 4つの特別委員会の設置及び委員の選任を行いました。特別委員会では、それぞれ の区政課題について調査・研究を進めていきます(8面に建議理由の要旨を掲載)。
- ●区長から提出された議会選出の監査委員の選任に同意しました。
- ●区長から提出された令和5年度一般会計補正予算(第2号)を可決しました(詳細 は2面に掲載)。





○本会議や委員会の次第、配付資料はホームページに掲載しています。

板橋区議会Q検索



第1回臨時会及び第2回定例会の審議結果

- ◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載 しています。
- ◆会議録は8月下旬にホームページや区議会事務局、 図書館、区政資料室で閲覧できます。

■議案・陳情に対する各会派の態度

○=賛成、×=反対、退=退席

			会派名など(かっこ内は所属議員数。自民党は議長を除く数							く数)		
	件名	白民党	公明党	民主	共産党		いたばし	参政党	無所属	結果		
		H-H	(15)	(10)	クラブ (7)	(7)	維新の会 (2)	未来 (2)	(1)	議員 (1)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	~	令和5年度一般会計補正予算(第2号)			0	0	0	0	0	0		
	予算	令和5年度一般会計補正予算(第3号)	0	0	0	0	0	0	0	0		
		職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
		職員の倫理の保持及び公益通報に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		特別区税条例の一部を改正する条例	0	0	0	×	0	0	0	0		
		手数料条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	原案	
	条例	保育所等の保育費用に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	可決	
	例	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	可決	
区		指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
区長提出議案		指定障害児入所施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
出議		家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
案		特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	×	0	×	0	0		
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0		
		区立志村第六小学校長寿命化改修工事請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0		
		区立志村第六小学校長寿命化改修電気設備工事請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0		
	そ	区立志村第六小学校長寿命化改修給排水衛生ガス設備工事請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0		
	の他	区立上板橋第三中学校維持改修その他工事請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0		
		区立高島第二中学校外壁改修その他工事請負契約	0	0	0	0	0	0	0	0		
		普通財産の減額貸付について	0	0	0	0	0	0	0	0		
		保育園における児童の受傷事故に伴う損害賠償の和解について	0	0	0	0	0	0	0	0		
	諮問	審査請求に関する諮問について(右は委員会決定の「棄却すべき旨、答申する」に対する各会派の態度)	0	0	0	0	0	0	0		棄却すべき旨答申	
議 提出	条例意見書	区議会委員会条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	原案 可決	
議案	恵見書	高島通りの安全対策を求める意見書	0	0	0	0	0	0	0	0		
陳情		高島通りの改善を求める陳情 第1項 自転車利用者の安全対策強化の件 第2項 自転車道設置の件 第3項 点字ブロック改善の件	0	0	0	0	0	0	0	0	採択	
		飼い主の居ない犬・猫に対する保護後の対応に関する陳情	×	×	X	0	×	×	×	×		
		小中学校の給食費の無償化と教員の給食費を必要経費として計上することを求める陳情 第1項 給食費無償化の件 第2項 国等への要望の件	×	×	○6退1	0	0	0	×	0		
		小中学校の給食費の無償化と教員の給食費を必要経費として計上することを求める陳情 第3項 教員への給食費補助の件	×	×	×	0	×	0	×	×		
	陳 情	物価手当の支給を求める陳情	×	×	×	0	×	×	×	×	<u> </u>	
	11.2	高島通りの改善を求める陳情第4項植木の剪定回数増加等の件			×	0	×	×	×	×	不採択	
		公共施設である庁舎内において政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情(職員指導等の件)	×	×	X	×	×	×	×	×		
		志村小学校の存続と、志村地区での施設一体型小中一貫校建設計画の再検討を求める陳情	×	×	×5退2		×	0	×	×		
		「適格請求書」(インボイス)制度延期の意見書を政府に提出することを求める陳情	×	×	○6退1	0	×	0	0	×		
		消費税率の引き下げの意見書を政府に提出することを求める陳情	×	×	○6退1			\circ	\circ	×		

【令和5年第2回定例会で付託され継続審査となった陳情】高次脳機能障がいに係る支援コーディネーターの配置に関する陳情/高齢者の生活向上を求める陳情/ 高齢者補聴器購入費用の助成金の増額等を求める陳情

可決した主な議

一般会計補正予算(第2号)

補正額 34億6,000万円

福祉費

○いたばし生活支援臨時給付金 支給経費 28億6,385万6千円 物価高騰の負担感が大きい低所得世 帯などに対し、1世帯あたり3万円 を支給するための経費

福祉費

○子育て世帯生活支援特別給付金 支給経費 5 億9,614万 4 千円 国の物価高騰対策として、低所得の 子育て世帯に対し、児童 1 人あたり 5 万円を支給するための経費

一般会計補正予算(第3号)

補正額 19億8,900万円

○学校給食費無償化経費 9 億400万円 物価高騰の影響により、負担が増している 子育て世帯の負担軽減を図るため、区立小 中学校(天津わかしお学校を含む)の児童

・生徒の給食費を無償化するための経費

福祉費

教育費

○認証保育所保育料等負担軽減経費 ほか6事業 5,160万8千円 5年10月より、多子世帯に対する経済 的負担の軽減及び少子化対策として、 認可保育所などの0歳から2歳児の第 2子保育料の無償化及び認証保育所な どの0歳から5歳児の第2子利用料の 助成事業を拡大するための経費

可決した意見書

高島通りの安全対策を求める意見書(要旨)

都道である高島通りは、自転車が走行する際には、トラックの路上駐車など安全上の課題が多く散見され、危険な状況にある。また、歩道に敷設されている視覚障がい者誘導用ブロックは、滑りやすさに伴う転倒の危険性が指摘されており、適切な対策を実施すべきである。

よって、都及び警視庁に対し、次の事項の方 策を早急に講じるよう強く要望する。

- 1 自転車が安全に道路を走行できるように対策を強化すること。
- 2 路上駐車ができないように安全な自転車道を設置すること。
- 3 視覚障がい者団体及び近隣住民の意見を踏まえ、視覚障がい者誘導用ブロックを滑りにくい素材にするなど、改善を図ること。

令和5年6月23日

令和5年度一般会計補正予算

企画総務委員会(6月12日、14日)

(第3号) などを審査

常任委員会レポート

、たばしPayの利用者に対

補正予算概要については、

能な限り続けていくようお願

いをしていく。

のとおりです。

自転車等の駐車場の整備及び

区としても後方支援をし、 が実施している事業であるが、

可

- ◆区議会で取り扱う事項は件数が多く、内容も広い分野にわたることから、 ・効率的に審査や調査を行うため、分野ごとに常任委員会を設けています。
- ◆第2回定例会で各委員会に付託された議案や陳情について、審査した内容など -部を紹介します。

よう配慮したのか。

19億8千%万円を増額するもの の支援などを行うため、総額 伴う区民生活及び区内事業者 算(第3号)は、エネルギー 行は、抽選漏れが少なくなる 食料品価格などの物価高騰に 問 プレミアム付商品券の発 〈主な質疑〉

告を受け、それぞれの案件に 陳情3件を審査し、11件の報 た。主な審査内容は次のとお 対し各委員が質疑を行いまし 令和5年度一般会計補正予 議案13件と 案のとおり可決すべきものと 行する予定である。 決定しました。 べきなどの意見がありました。 〈意見表明・表決〉 表決の結果、全会一致で原

りです。

■議案審査

誓制度(仮称)の素案について 板橋区パートナーシップ宣 区としての独自制度の導

を、4年度の倍である10万冊発 プレミアム率20%の商品券 陳情5件を審査し、9件の報 対し各委員が質疑を行いまし 告を受け、それぞれの案件に 今定例会では、

今定例会では、

賛成だが今後の補正予算では 財政調整基金を活用して、 性の高い事業であるため賛成 っと実施できる事業を検討す る事業のほか、緊急性や必要 区民生活や区内経済を支え も た。主な審査内容は次のとお ジュールなどを報告するもの 入に向けた素案や今後のスケ 〈主な質疑〉

問 宣誓する際に、2人が来

認を行うため必須としている。 答 本人確認と本人の意思確 庁しなければならない理由は 問 どのような手段で制度を

周知していくのか。

画の作成などを予定している。 答 区民や事業者に向けた動

工夫が重要であると認識。現 答分別しやすくするための の状況などを踏まえながら、 率的だと考えるが、他自治体 状では、袋での回収が一番効 ているのか。

主な審査内容は次のとおりで

を受け、それぞれの案件に対

なのか。

今後もずっと続けていくもの

答 区商店街振興組合連合会

今定例会では、9件の報告

補正予算概要についてなどを質疑

区民環境委員会(6月12日)

し各委員が質疑を行いました。

号補正予算の概要を報告する めの経費などを計上した第3

告するものです。

ラスチックの資源化の概要や

いては、6年度開始予定のプ

プラスチックの資源化につ

今後のスケジュールなどを報

決済のさらなる推進を図るた 済活性化及びキャッシュレス センテージを増加し、地域経 するポイント還元事業のパー

ものです。

〈主な質疑〉

的に実施する事業ではなく、

問 いたばしPayは、一

童・生徒にも周知すべき。

小学生を対象とする出前

問 プラスチックの分別につ

小中学校と連携して児

講座の活用やリサイクルプラ 必要に応じて検討していく。 治体の事例などの調査は ザなどでのイベントの開催を 検討していく。 問 回収方法について、他自 行っ

要の規定を整備するものです 定期利用に係る金額について 場の当日利用などを廃止し、 を改正する条例は、区営駐車 の計算方法を改めるほか、所 放置の防止に関する条例の一部

に変わったが、日をまたいだ 問料金体系が2時間での課金 (主な質疑) いました。主な審査内容は次 案件に対し各委員が質疑を行 10件の報告を受け、それぞれの 諮問1件、陳情1件を審査し、 今定例会では、議案2件、 場合の運用は

も料金が変わることはない。



議案3件と

システムを具現化する「板橋 保険制度の構築と、地域包括 護保険事業計画2026」の基 を図るための計画策定の基本 区版AIP」のさらなる推進 視点に立ち、持続可能な介護 本方針については、長期的な 万針を報告するものです。 〈主な質疑〉 「板橋区高齢者保健福祉・介

築に向けた評価は。 る地域包括ケアシステムの構 問 現時点での板橋区におけ

始した。概ね順調に進んでい で生活支援体制整備事業を開 ると考えている。 答 18の圏域を設け、それぞれ

> 現場の負担軽減に係る施策な 可能な介護人材の確保、介護 をどう構築していくのか。 答 次期保険料の検討や持続 どを考えている。 持続可能な介護保険制度

齢者施設及び障がい者施設の 費などを計上した第3号補正 査の費用を支援するための経 利用者などに対し、PCR検 年4月から6月までの間、高 予算の概要を報告するもので

〈主な質疑〉

る条例の

部を改正する条例

保育所

等の保育費用に関す

体が無償になるように努力す 賛成だが少子化対策として全

ノする仕組みであるため賛成。

べきなどの意見がありました。

原検査も支援対象となってい 門 PCR検査のほかに、抗 ど、検討していく う、事業者への周知を図るな 移行後も感染予防が行えるよ 用件数が減少している。5類 配られているため、制度の利 答 都から抗原検査キットが る。制度の周知を図るべき。

するもの

です。

〈主な質疑〉

問 条例改正により、対象者

こととし

たため、条例を改正

子以降の保育料を無料とする

0歳から2歳児クラスの第2 については、5年10月から都が

案のとおり可決すべきものと

表決の結果、全会一致で原

決定しました。

関する条例の一部を改正する条例などを審査 都市建設委員会(6月13日)

自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に

めた26時間以内の出庫であれば、 日をまたいで利用した場合で 答 最初の無料の2時間を含

ものと決っ

疋しました。

■報告事

って原案のとおり可決すべき

着用につ 5年4月 た自転車 を報告するものです。 上した第3号補正予算の概要 ト購入費を助成する経費を計 を向上させるため、ヘルメッ 〈主な質疑〉 補正予算概要については、 利用者のヘルメット から努力義務化され いて、区民の着用率

〈主な質疑〉

助成金の する方法な る際に、販売価格から値引き 問 現時点で想定している、 した販売店で購入す 支給方法は。 を考えている。

保育

所等の保育費用に関する条例の

部を改正する条例などを審査

文教児童委員会(6月13日、14日、21日)

計画2026]の基本方針についてなどを質疑

健康福祉委員会(6月12日、14日)

「板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業

陳情2件

・審査し、13件の報告

52名を予定している。

区立・私立合わせて1

8

〈意見表明・表決〉

区民の経済的な負担を減

子育て世帯をバックアッ

今定例

会では、

議案8件と

を受け、それぞれの案件に対

し各委員が質疑を行いました。

補正予算概要については、5

主な審査

内容は次のとおりで

■議案審

用の回数券をなくさないでほ 反対などの意見がありました。 しいとの 有益であるため賛成。当日利 数はどのくらいになるのか。 になること 〈意見表明 定期料 表決の結果、賛成多数をも 明・表決〉 とは利用者にとって 金の日割計算が可 [民の声があるため

報告事項

するために要する経費などを 児童・生徒の給食費を無償化 軽減を図るため、天津わかし 増している子育て世帯の負担 要を報告するものです。 計上した第3号補正予算の概 お学校を含む区立小中学校の 物価高騰の影響により負担が 補正予算概要については、

て、どのような支給方法とな 学校給食費無償化につ

生徒数に月額の給食費を乗じ、 日時点で在籍している児童・ 保護者への補助金として各学 答 5年9月以降、各月の1

校に対し支給する。



の新しい種原を紹介し

員

議会で取り扱う議案や請願・陳情を、専門的かつ効率的に調査・審査するため、分野ごとに5つの常任委員会を設けています。 各常任委員会では、付託された案件を審査し、審査結果について本会議に報告します。最終的な決定は本会議において行われます。

委

総務

【主な審査内容】 政策の総合的な企画・調整・評価、財政、広聴・ 報、ITの推進・情報処理、営繕、区議会・区の行政一般、職員の進退 ・身分、契約、区税、情報公開・個人情報保護、公文書などの収集・ 保存・公開、男女平等参画、財産、防災・危機管理、公有財産・物品 の管理運営、選挙管理、監査事務、他の委員会に属さないこと



川口 雅敏 (自民党)



小柳 しげる (共産党)



さかまき 常行

(公明党)





しば 佳代子 (公明党)



(自民党)



山田 たかゆき (自民党)



おなだか 勝 (民主クラブ)

会

【主な審査内容】

高齢福祉、健康・保健衛生、保健所、介護保険、国民 健康保険、国民年金、後期高齢者医療制度、障がい者 福祉、その他の社会福祉



石川 すみえ (共産党)

一島 ひろし

(自民党)

元山 芳行

(自民党)



田中 しゅんすけ (自民党)

わたなべ 一美

(公明党)

成島 ゆかり

(公明党)



しいな ひろみ (無所属議員)



いわい 桐子 (共産党)



中妻 じょうた (民主クラブ)



(自民党)



くまだ 智子 (民主クラブ)

【主な審査内容】

児童福祉、子ども家庭総合支援センター、学校教育、 生涯学習、図書館運営





井上 温子 (いたばし未来)



小林 おとみ (共産党)



横川 たかゆき (自民党)



実正 やすゆき (公明党)



鈴木 こうすけ (公明党)

竹内 愛

(共産党)

【主な審査内容】

佐々木 としたか

地域自治の振興、文化振興、スポーツ振興、国際交流、 戸籍・住民基本台帳、産業振興、消費生活・観光振興、 環境保全・公害対策、資源化再利用、清掃事業



いしだ 圭一郎 (公明党)



坂田 れい子 (参政党)



岩永 きりん (民主クラブ)



荒川 なお (共産党)



間中 りんぺい (自民党)



田中 やすのり (自民党)



ひはら みちこ (自民党)



寺田 ひろし (公明党)



おばた 健太郎 (民主クラブ)

【主な審査内容】

都市計画、都市再開発、建築物、住宅、道路・河川・ 公園緑地・下水道、まちの美化、交通安全



大野 ゆか

(いたばし未来)

小野 ゆりこ

(日本維新の会)

大野 治彦 (自民党)



(公明党)



内田 けんいちろう



山内 えり (共産党)



(自民党)



いがらし 学 (公明党)



高沢 一基 (民主クラブ)

【主な審査内容】 議会の運営、会議規則・委員会条例など

委員 間中 りんぺい (自 民 党) 佐々木 としたか(自 民 党) 鈴木 こうすけ(公明党) 中村 とらあき (自 民 党) 田中 しゅんすけ(自 民 党) 竹内 愛(共産党) おなだか 勝(民主クラブ) 成島 ゆかり(公 明 党)

会派と正副幹事長

板橋区議会自由民主党議員団(16名)

幹事長 佐々木 としたか 副幹事長 田中 しゅんすけ・中村 とらあき 板橋区議会公明党(10名)

幹事長 鈴木 こうすけ 副幹事長 成島 ゆかり・いしだ 圭一郎 民主クラブ(立憲民主党・国民民主党・社会民主党)(7名)

幹事長 おなだか 勝 副幹事長 おばた 健太郎 日本共産党板橋区議会議員団 (7名)

幹事長 竹内 愛 副幹事長 石川 すみえ 日本維新の会板橋区議会議員団 (2名) 幹事長 大森 大

いたばし未来会議(2名)

坂田 れい子

幹事長 井上 温子 副幹事長 大野 ゆか 参政党(1名) 無所属議員

しいな ひろみ

特別委員会

ブランド戦略推進調査特別委員会

●委員長

間中 りんぺい(自 民 党) ●副委員長 寺田 ひろし(公 明 党)

●理事委員 竹内 愛(共産党) 雅敏(自 民 党) ШΠ おなだか 勝(民主クラブ)

●委 員 近藤 タカヒロ(自 民 党) 坂田 れい子(参 政 党) 横川 たかゆき(自 民 党) ゆ か(いたばし未来) 岩永 きりん(民主クラブ) いしだ 圭一郎(公 明 党) しば 佳代子(公 明 党)

●委

高沢 一基(民主クラブ)

●副委員長 いわい 桐子(共 産 党) ●理事委員

さかまき 常行(公 明 党) 五十嵐 やす子(民主クラブ) 芳行(自民党) 一島 ひろし(自 民 党) 温 子(いたばし未来) しげる(共産党) 実正 やすゆき(公 明 党) 大(日本維新の会) 大森 中村 とらあき(自 民 党)

●委 員

●委員長

成島 ゆかり(公 明 党) ●副委員長 おばた 健太郎(民主クラブ)

●理事委員 山内 えり(共産党) 治彦(自 民 党) 田中 いさお(公 明 党) ひはら みちこ(自 民 党) 木田 おりべ(自 民 党) 石川 すみえ(共 産 党) わたなべ 一美(公 明 党) くまだ 智子(民主クラブ) 田中 やすのり(自 民 党)

●委員長

小林 おとみ(共 産 党) ●副委員長 内田 けんいちろう(自 民 党)

●理事委員 なお(共産党) 荒川 鈴木 こうすけ(公 明 党) 中妻 じょうた(民主クラブ)

●委 員 しいな ひろみ(無所属議員) いがらし 学(公 明 党) 小野 ゆりこ(日本維新の会) 山田 たかゆき(自 民 党) 田中 しゅんすけ(自 民 党) 佐々木 としたか(自 民 党)



委員

山田 たかゆき (自民党)

田中いさお(公明党)

公式LINEなどを活用し、【教育長】5年7月以降、区

親子に絵本を配付すべき。 が連携し、できるだけ多くの

利用促進を図る予定。今後も、

6月7日 6月8日

本会議

木

田

お

り

自

民 党

質問と答弁は要旨を掲載しています。 般質問の全文(会議録)は、 8月下旬に

ホームページに掲載します。

えマートフォンなどで2次元バーコードを 動画にアクセスできます。 読み取ると、各議員が一般質問をしている



ひ は 5 み ち

自 民 党

れながら、取り組んでいく。関係部署との連携も視野に入 中丸児童遊園の改修を問う

定にあたり、実効性を持たせ

問】地域防災計画の改

防災対策について問う

るための方策は。

取り入れ、公園づくりに参画 する機会を設けるべき。 地域住民の意見を

由研究等の探究型学習のサポ※以上のほか、調べ学習・自 局と連携して検討していく。 による計画づくりを都下水道
 Image: section of the トについて質問があった 長】利用者などの参画

入れる予定である。

問】要配慮者利用施設

具体的な防災対策を盛り込む

か、区民の意見などを取り

復興などの視点に基づき、

長】 予防、応急、復旧



防災施策について問う

境を整えていく。

教育施策について問う

小学生に多角的な

の事例も参考に研究していく。 伝えるべく、防災行政無線の 入手方法について、他自治体 しを含めた災害情報の新たな 戸別受信機を貸し出すべき。 【区 長】戸別受信機の貸出 問】災害情報を確実

子育て施策について問う

のため、 を検討していく。 どの課題を整理し、 幼児用補助便座を設置すべき。 【区 長】安全性や衛生面な 質 問】幼児の安全性確保 公園の洋式トイレに 今後導入

文化施策について問う

継承の意欲を高めるべく、ふ【質 問】若年層の伝統文化 態を体験型にシフトし、若い 世代が伝統文化を継承する環 から体験型中心に変更すべき。 るさと文化伝承事業を鑑賞型 【教育長】今後は、事業の形

子どものスポーツ水準向上を

定の結果を活用すべき。

質

問】体力測定や身体測

横 |||

た

か

ゆ

き

自

民

党

【区 長】新たに実施予定の



期集中的な取組みを検討する。

的な支援につながるよう、短であり、組織横断的かつ継続

庁内連携が必要。見解は。 の避難確保計画の作成には、

長】連携が必要不可欠

近藤 夕 力 自 ヒ 民 党 口

について問う地元企業の新規事業開発支援

いる。地元企業にとって、新士のマッチングに取り組んで強みなどを把握し、事業者同 日々区内企業の訪問を行い、 ような取組みを行うべき。 規事業開発のきっかけになる や事業者向けの講演など、新 長】産業振興公社では **問**』企業のマッチング

配色に変更すべき。

長】更新時には、表記

プの配色を国が標準と定める

問】水害ハザードマッ

認しやすいものとしていく。 方法を再検討し、視覚的に確

ブックスタート事業を問う

図書館と関係部署

幼稚園に対する補助の拡充を

わらず、空き教室を活用して て、保護者の就労の有無に関 た今後の事業展開は。 【教育長】0~2歳児につい



上と活性化につなげていく。 どを通じ、スポーツ意識の向 スポーツマッチングテストな

不登校に対する支援を問う

成増駅の整備について問う

うな支援策を考えているのか。

どを増員し、支援体制を強化

所の定員未充足問題、「ラー シブ遊具の設置、認可外保育 じた公園づくりやインクルー ※以上のほか、地域特性に応

メン激戦区いたばし」を活用

した町おこし、地域活性化に

以外の居場所をつくるととも

【教育長】全小中学校に教室

に、スクールカウンセラーな

質

問】今後さらにどのよ

規事業開発につながるきっか けとなるよう、推進していく。

及びロータリーの路面補修に【質 問】成増駅北口橋梁部

ついて、見解は。

問】入園児確保に向け

ら改修工事を行う予定であり、

より安全で歩きやすい歩行空

通路部分の舗装は、5年度か

を求めて

質

問】区民に浸透させる

00

11

ふるさといたばし体操の普及

いて研究を進めている。 とできる居場所のあり方につ している。また、生徒がほっ

【区 長】駅から階段に至る

討し、園児数の確保につなげ 定期的に預かる新規事業を検 間の整備をめざしていく。 高齢者のフレイル予防につい ホームドア設置と踏切対策、 ※以上のほか、東武東上線の



島 ひ ろ

空き家対策について問う

研究を進めていく。には、国の動向を見守りつつ、 考えている。また、借地問題 区では、接道のある敷地との 要件や借地など再建築の難し い物件への対応が課題である。 体化を図ることへの支援を 【区 長】建築基準法の接道 おける課題とその対策は。 問】今後の空き家対策

れるよう努めていく。 などに取り組み、区民の安心 の意識の涵養と理解が深めら ・安全を重視し、所有者など る法改正を踏まえて条例改正 区質 問】今後の取組みは。 長】空き家対策に関す

が繁茂し、見通しが悪く危険【質 問】植込みの一部に笹

偏について問う

「徳丸槙の道」の植込みの整

子どもの社会参画を問う

の整備完了をめざす。

よる対策に切り替え、6年度

【区 長】刈込みから伐根に

繁茂しないよう処置すべき。 な状態であるため、恒久的に

質 問】子どもの意見を聞



自 民

党

年度作成予定のガイドライン などを参考に、多様な仕組み く仕組みについて、見解は、 【**区 長**】こども家庭庁が5

いたばしPayの活用を問う

タンプラリーやフォト川柳コ 景品として利用しては。 を検討していく。 ントを付与するよう準備を進 ンテストの景品として、 質 長】現在、デジタルス 問】スタンプラリーの

学習の時間などで、オンライ

【教育長】社会科や総合的な

市の小学生と交流させるべき 自然や文化豊かな協力協定都 考え方などを持たせるため、

交流について研究していく。 ンを含めた他自治体児童との

| 局齢者の健康政策を問う

めている。

スポー 質 ツ増進施策は。 介護予防も含めた

立ち上げ支援を行っている。 10の筋トレを行うグループの 験できるスポーツ大学のほか、 長】健康体操などが体



かわまち、

くり計画を問う

自の支援を実施すべき。

区 独

トを配布するなど、周知を行

【区 長】窓口でパンフレッ

っている。区独自の支援策に

ついても、今後検討していく。

イブフェ させ、 質 区間 べき。 スティバルを定期的 の魅力となる野外ラ イタフェスを発展

【区 長】 は有益と捉えており、課題な 音楽フェスの実施

就労支援 の拡充を求めて

どを検証し

し、模索していく。

の早期実現を求めて

東武東上線のホームドア設置

いて、 質 国問 リスキリングにつ 都の助成制度の周

働きかけを。

な実現に向けて、東武鉄道

った3つの駅について、着実

質

問】調査・設計が始

ポイ

町会・息 冶会の加入率を問う

実現のための支援策について

て協議を実施し、着実な整備

【区 長】東武鉄道と継続し

検討していく。

49.3 %であ で は**区質** 18 問 長 支部の平均加入率は た。 現在の加入率は。 元年度実施の調査

境の向上を求めて自転車の安全で快適な利用環

用につい 前野町三十 て問う 」目集会所の跡地活

ト購入助成と電動アシスト自【質 問】自転車用ヘルメッ

【区 長】 るが、区の の遊び場を【質 問】 など、有意義に使用 の見解は。 場所として期待され 備蓄倉庫や子ども

討している。 政需要を確認し、活用策を検 地活用方針に基づき、広く行 ながら、 現在、区公共施設跡と、地域要望を踏まえ

証を行う予定。

車の購入助成は、5年度に検

ととした。電動アシスト自転

成は、補正予算を上程するこ【区 長】ヘルメット購入助

転車購入助成を行うべき。

の自転車 ※以上の! いて質問があった ヘルメット支援につ はか、交通安全の為

ついて質問があった

実正やす 知を強化するとともに、 公 ゆ 明

党

き

が 5 公 明 党

について問う

けチャイムの曲に活用すべき る「愛するふるさと」を夕焼 ため、体操の曲に使われてい

握し、見直しを見極めていく。 【教育長】ニーズを丁寧に把 質 問 フレンドセンター

援人材の充実を。 に児童・生徒と年齢が近い支

(ブ面に続く)

通学している児童・生徒に対 に把握し、対応していく。 今後も個々のニーズを細やか よる支援の充実に努めており、 アの配置など、多様な人材に 【質 問】フリースクールに 【教育長】大学生ボランティ

はないが、フリースクールに ネタリウムなどの老朽化した る都の施策を、在籍校を通じ 通う家庭の負担軽減などにな て今後も周知していく。 **【教育長】**現在、 問】教育科学館のプラ 導入の予定

改修工事などの必要性も含め、 が進んでいることから、現在、 今後の対策を検討している。 【教育長】施設自体も老朽化

て質問があった

転車保険、まちづくりについ ※以上のほか、移動支援と自 設備を早急に更新すべき。

喫煙所について問う 問】密閉型の喫煙所と 業施設のオープン型の

情報提供や働きかけを行い、 向けて取り組んでいく。 密閉型の公衆喫煙所の設置に 成を行っており、引き続き、 なるように働きかけるべき。 長】公衆喫煙所設置助

する交通費の補助を。

東武練馬駅踏切の安全対策を

握していないが、学校間の格

【教育長】教育委員会では把

例について質問があった

板橋区独自の子どもの権利条 ※以上のほか、給食費無償化、

について、見解は。

ジャージなどの値段の妥当性

問】標準服や体操着、

すいよう周知を工夫していく。 するなど、選挙人にわかりや

学校のルールについて問う

過度な負担とならないことが 差が少なく、保護者にとって、

望ましいと考える。

は警察に取締りを要請する。 とともに、違法運転の自転車 ている。歩行者を守る対策を、 入り乱れ、危険な状態となっ 【区 長】実態把握に努める 質 歩行者と自転車が



わ た な

党

公 明

国への要望を行っていく。 【質 問】産後の母親を心身

子育てしやすいまち板橋へ

対する訪問型支援策の拡充に ついて検討を進める。 めた、産前産後の母子などに $\overline{\mathbb{Z}}$ 長】産後ドゥーラを含

わることなく、学校給食費の

完全無償化の実施を。

【教育長】無償化については、

な財源を確保し、

単年度で終

ーラを導入すべき。

ともにサポートする産後ドゥ

りやすくするための仕組みを【質 問】投票済証を受け取

投票済証の活用について問う

討していく。

つくるべき。

【選管局長】投票済証の配付に

問】都や国から永続的

周知の拡大を図っていく。 区内の施設に働きかけるなど、 研究していく。また、今後は 度の実態などを把握しながら 【区 長】他の機関の貸付制種の拡大や制度の周知を。 祉就学資金について、対象職

生活支援サービスを問う

ると考えており、

引き続き、

ないように取り組むべきであ 本来は国が自治体間格差が出

問】返済免除がある福

災・緊急情報メールなど様々

災害時における高齢者の情報 入手の手段について問う

刻化も想定されるため、先進

長】買物弱者問題の深

弱者対策について、見解は。

問】高齢者などの買物

に対する不安を軽減する策は、 区 問】高齢者の情報不足 ホームページや防

> ※以上のほか、地域課題につ を総合的に検討していく。 事例を参考に、対策の必要性

いて質問があった

く ま だ

(民主クラブ) 智 子



ついて、ホームページへ掲載

(候危機対策について問う

減できる温室効果ガスの排出再エネそれぞれの取組みで削 量を明確に示すべき。 質 問】区が行う省エネ・



小 柳 共 産 党 る

 $\overline{\mathbb{X}}$ 長 区民や事業者、

示できるよう工夫していく。 量を、ホームページなどで明 の取組みで削減できた♡排出 栄町の地域住民の活動拠点を

住民の相互交流及び自主的な 町集会所の代替施設は、地域 映させ、計画を立てるべき。 は、地域住民などの意向を反 【区 長】新たに開設する栄 質 問】栄町都有地の活用



中妻じ

(民主クラブ)

ょ

局島平のまちづくりを問う

期治療について問う

子どもの弱視の早期発見、

早

り早い段階での知識の普及の な情報発信ツールの活用を検 ため、子育てアプリなど新た 内を行っている。今後は、よ に同封するチラシで個別に案 治療費についての普及啓発を 長】3歳児健診の通知 問」弱視の知識や検査 プトについて、区の見解は。 算総括質問で示した、高島平 の将来像や高台団地のコンセ 質 問】5年3月の当初予

りプランの策定を予定してお ザインにも掲げている。5年 り、表現方法も工夫していく。 度末には交流核形成まちづく 視点は高島平地域グランドデ 【区 長】防災やにぎわいの

> しての区の決意は。 問】プロデューサーと

たしていく。 今後も区が主導的な役割を果 くなるまちを実現するために 【区 長】東京で一番住みた

インボイス制度の中止を

質

問

インボイス制度の

されてい 個室トイ

ない。配置する意義

レに生理用品が配置

を改めて周知すべき。

【教育長】

現在、各学校に対

リアンデッキの整備を行うの 核の切り札として、ペデスト 【質 問】高島平駅前の交流

変更を視野に入れた検討を進

め、都市再生の展開に合わせ

た具体的な整備につなげる。

か。見解は。 【区 長】デッキの適切な配 都市計画

置や形状について、

会議員選挙、5類移行後の新※以上のほか、5年板橋区議

型コロナ対策、ひとり親がし

などを改れ

めて周知した。

レに生理用品を配置する目的

り、これに

に併せて、学校トイ

し配置状況の調査を行ってお



お な だ か 勝





行っている。区民の不安軽減 信ツールの検討を進めていく。 に資するよう、新たな情報発 な手段を用いて、情報発信を 一体化リニューアルを問う大山小跡地と板橋交通公園の 【質 問】計画が当初から6

携事業の検討に時間を要する が必須となったほか、公民連 年間遅れた理由を示すべき。 ため事業完了を8年度とした などにより、事業量の平準化 【区 長】財政状況の深刻化

八山再開発について問う

質 **問**】大山町にある区有

地の土地貸付の経緯と今後に





施について質問があった

ルメット着用補助と講習の実 っかり働ける支援、自転車へ



 $\overline{\mathbb{Z}}$ いて、 長】区が商店街振興 見解は。 組

舗と建物賃貸借契約を締結し が建物を建設し、誘致した店 合に使用を許可した後、

できないと考える。見解は。 画では、利用者の安全を確保質 問】現行の駅前広場計 を受けている。 長】国の指針などに基

無償化、その他について質問 ※以上のほか、学校給食費の 正であると認識している。

中止を求る 込むほか、 をもたらす懸念がある。国へ 働く人を廃業に追 めるべき。 さらなる物価高騰

国に求めるべき。

受けられる環境を守るよう、

リットがある一方で、課題も

【区 長】一体化は多くのメ

ていない。 国へ中止を求めることは考え 置が取られていることから、 区 長 様々な負担軽減措

マイナ保険 証の運用中止を

撤回し、 質 カードとの一体化を |民が適切な医療を 健康保険証とマイ

駅のバリアフリー化、都営三

※以上のほか、若者への支援

めていく。

れることがないよう対応を求 療を受けられる環境が損なわ き続き国に対し、安心して医 指摘されていることから、引

平和について質問があった 田線への女性専用車両導入、



活動の場となるよう検討を進

め、地域に対し丁寧な説明を

行っていく。

ジェンダ

質

問

内

・平等の区政に 学校によっては、

共

産

党

改訂を予定しており、その中 の活用方針も改訂する予定。 で具体的な計画を示し、基金 長 Nol実現プラン

ける保険料について問う 第9期介護保険事業計画にお

は考えていないが、保険料の 険料を引き下げるべき。 もとより、 区 質 長】区独自の公費投入 問 、公費を投入し、保」準備基金の活用は

高島平のまちづくりを問う

基金を活用していく。

急激な上昇を抑えられるよう、

の目的と評価は。
 X
 問】URとの人事交流

育へ、教育の充実を求めて、 積などの成果を得ている。 献している。区の派遣職員は、まちづくりの内容の充実に貢 ついて質問があった 東口へのエレベーター設置に ※以上のほか、ひとりひとり アスベスト対策、東武練馬駅 の成長と発達を保障できる保 おり、URからの派遣職員は 人材育成や組織的な知見の蓄 長】研修を目的として

しと福祉の向上を

体的な計 を充当する事業について、具 画を明らかにすべき。 **红**共施設等整備基金

第区民の

適

基金及びは 義務教育施設整備

ッチングの仕組みづくりを検

て質問があった

登用、区公式LINEについ

大

野

M

か

(いたばし未来)

不登校児の健康状態の把握を

一向けて、課題を整理し、マ 【区 長】子ども食堂の拡大

の復活、

広報部門の民間人材

育費の政策理念、子ども食堂 法、事務事業評価の広報、 区長給与、事務事業評価の手 ※以上のほか、区長退職

ズに行える施策を展開すべき。 グを行い、立ち上げをスムー 所を提供できる方のマッチン 子ども食堂の立ち上げを問う

討していく。

金

運営したい方と場

決算書などでその成果を示し いる。予算全体の事務事業は、

ハリのある評価に取り組んで

長】対象を絞り、メリ

を行うべき。

ているが、すべての事業評価

約11事業のみが評価され

区の約70事業のう

事務事業評価の作成を問う

きることを広く周知すべき。 リュックサックなどを使用で

負担となっている。通学に 帰るため、重いランドセル

討していく。 するご案内」

の活用などを検

え、

介護職員の定着率

国や都などの動向を見据 継続して検討していく。

> ついてどう考えているのか。 向上や、資格取得への補助に

長】人材確保対策は重

引き

長】運営に対する支援

求人経費の補助をすべき。

令和5年第3回定例会の開会予定

本会議

告示、議会運営委員会

本会議(一般質問)

健康福祉委員会

議会運営委員会

議会運営委員会

教児童分科会)

議会運営委員会

●会議は原則として午前10時に開会予定です(議会運営委員会は

●手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日前、ヒア リングループ(磁気誘導ループ)の利用(委員会室のみ)は希

望日の3日前(土日祝日を除く)までにお申し込みください。 ●本定例会中に審査を希望される請願・陳情につきましては、9

●本会議及び決算調査特別委員会(総括質問)の様子は、インタ

-ネットでライブ中継及び録画配信をしています。ホームペー

本会議

午後1時から)。日時は変更となる場合があります。

月11日(月)午後3時までにご提出ください。

(一般質問)

企画総務委員会、区民環境委員会、

都市建設委員会、文教児童委員会

ブランド戦略推進調査特別委員会

ゼロカーボンシティ推進調査特別委員会

決算調査特別委員会(企画総務・区

決算調査特別委員会(都市建設・文

決算調査特別委員会(総括質問)

本会議、決算調査特別委員会

民環境・健康福祉分科会)

介護支援調査特別委員会

災害対策調査特別委員会

問】小規模事業所への

介護人材不足の対策を

問 ICTの活用につ

放などの対応を行っているが、

長】学校跡地の暫定開

保護者との面談などを定期的

【教育長】各学校が子どもや

に実施し、

把握を行っている。

などをどう把握しているのか。

でいる子どもたちの健康状態

問】長期に学校を休ん

の確保について、見解は。

問】工事期間中の遊び

交通公園の再整備を問う

の工事計画に注力していく。 期間を最低限に抑制するため 引き続き、利用制限の範囲や

子どもとICT化を問う

問 日々パソコンを持

世帯に送付する「新入学に関

【教育長】ホームページや各

出ている。改善方法は。 いて、学校間や教員間で差が

【教育長】ICT支援員の巡

を続けている。

活用の意識付けなどの取組み

回や研修の充実、管理職への

災備蓄品は福祉的視点を」に※以上のほか、「避難所や防

続き検討していく。 要・喫緊の課題であり、

9月12日(火)

9月21日(木)

9月22日(金)

9月25日(月)

9月26日(火)

9月28日(木)

9月29日(金)

10月2日(月)

10月5日(木)

10月6日(金)

10月10日(火)

10月11日(水)

10月18日(水)から

20日(金)

10月23日(月)

10月24日(火)

ジよりご覧ください。

ついて質問があった

大

森

(日本維新の会)



新型コロナワクチンの安全性 質 有効性について問う

加しているが、区として独自 や副反応報告数が全国的に増 接種後の死亡者数



田 れ 17

参 政

坂

見解を示すべき。

ずく、自我を行うというでありにも甚大な影響を及んだ。加えて、まちのにぎわいにも甚大な影響を及りょりる気機会は減少し、交流人口も大きく落ち込

新型コロナウイルスの感染拡大により、区内外

それぞれの特別委 機関として4つの 5月25日の臨時会

員会の建議理由

(要旨)をお知らせします。

特別委員会が設置されました。

にお

いて、

特に重要な案件を専門的に調査する

ぼし、地域経済やまちの活力の低下を招いた。

N·1実現プラン2025の重点戦略の一

き立場であり、区が独自の調 や有効性は国が見解を示すべ 今後も状況把握に努める。 査や分析をする予定はないが、 【区 長】ワクチンの安全性

もたちの状況について問う マスクが外せなくなった子ど

ブランド戦略推進調査特別委員会

議会としては、ブランドカ

ける新しい板橋ブランドの構築を推進している。としてブランド戦略を掲げ、ポストコロナ時代にお

の心のケアをすべきでは。 に不安を抱えている子どもへ 問】素顔を見せること

作成している。この取組みが、 動的に考える機会となるよう、 テーマ設定などを検討する。 心のケアについて子どもが能 し、健康支援パンフレットを 長】区立中学校と連携



な ひ ろみ



介護支援調査特別委員会

侵害されている可能性があると問題になってい せられることで、本来守られるべき子どもの権利

と介護者などが孤立すること 念のもと、すべての被介護者 残さないというSDGsの理

行う必要がある。 し続けることができる地域共 なく、夢や希望をもって暮ら



議会としては、誰一人取り

被介護者や介護者となりうる時代になるなど、 く変化している。とりわけ、ヤングケアラーは、 けて調査を行う必要がある。 魅力あふれるまちの実現に向 齢や成長の度合いに見合わない重い責任と負担が 近年、介護を取り巻く環境は、人材不足や誰も

区お昨

今、



誇りや愛着を醸成するととも 信により、区民の区に対する を高める戦略的な区の魅力発

定住化につながるような

絵本のまち板橋

災害対策調査特別委員会

災害に強いまちの実現に向け 災害対応力の向上をめざし、 だま対応力の向上をめざし、 を被害想定などを踏まえた たな被害想定などを踏まえた がまが災対策と捉え、新

て調査を行う必要がある。

発化している。
いても、近年の急激な気候変動に伴い、激甚化・なれ、警戒感は高まっている。また、気象災害に よる甚大な人的・物的被害が生じることが改めて示 震などによる被害想定では、 善が見られる一方、 都が約10年ぶりに見直しを行った首 、強い揺れや火災には、耐震対策などに

り、

務事業に伴い排出する温室効果ガスの抑制を目標とための方針や取組みを掲げた。区が自ら率先し、事2050を表明し、ゼロカーボンシティを実現する区は、令和4年1月に、ゼロカーボンいたばし 脱炭素社会に向けた対策が求められてい気候危機による影響は世界的に問題とな となっ る

議会としては、一

地域ぐるみでゼロカーボンシ減の機運を醸成するとともに、のさらなる強化を図り、の削くのでは、対策をはいいでは、区民及び事業ができなる強化を図り、の削くのできなる強化を図り、の関係を対しては、区民及び事



ゼロヤーボン いたばし2050

ゼロカーボンシティ推進 調査特別委員会

ティ実現に向

